

理工学生対象：学外団体主催の留学プログラムについてのご紹介

外部団体主催のプログラムとなりますが、理工系学生が対象である次の2つの留学プログラムをご紹介します。興味がある学生は、注意事項を確認したうえで、各自で URL よりプログラム詳細や必要情報の入手ならびに申請手続を行ってください。不明点等についても、直接、各々の事務局までお問い合わせください。

記

① スウェーデン・ストックホルム ノーベル賞授賞週間 派遣プログラム (約1週間)

正式名称	ストックホルム国際青年科学セミナー http://www.japanprize.jp/siyss.html
主催	公益財団法人 国際科学技術財団
問い合わせ	小倉様 Tel. 03-5545-0551 E-mail. ogura@japanprize.jp
応募条件	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本国際賞の領域である「物理、化学、工学」領域、または「生命、農学、医学」領域を研究または専攻していること ● 18歳から24歳(2016年12月3日時点)の日本国籍の学生であること ● 科学技術への興味と探究心のあること ● 英語力を駆使して十分なコミュニケーションがとれること(他国からの参加者と科学技術分野における話題について討議するに足る英語力を備えていること) ● 異文化への関心と社交性のあること ● セミナーに参加できる健康状態であること
概要	主催である国際科学技術財団がノーベル財団の協力で、スウェーデン青年科学者連盟が毎年ノーベル賞週間に合わせてストックホルムで開催する「ストックホルム国際青年科学セミナー」に毎年2名の学生(大学生・大学院生)を派遣しています。同セミナーは世界各国から派遣された若手科学者が集い、参加学生はノーベル賞授賞式など諸行事に参加したり、自身の研究発表を行います。
費用等	<p>参加者自己負担</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 渡航関連費用(パスポート作成関連費用、個人契約旅行傷害保険代金等) <p>国際科学技術負担</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 渡航前打合せ費用(過年度参加者と財団で打合せの為の交通費と旅費) ● 出発・帰国時の国内交通費と旅費 ● 帰国報告会費用(帰国直後財団で開催する報告会への交通費と旅費) ● 成田-ストックホルム間の往復航空運賃 ● 現地での SIYSS 行事参加費用(食事・宿泊等)

	<ul style="list-style-type: none"> ● 財団規定に基づく日当(出発日～帰国日迄の期間)
派遣時期	2016年12月4日出発、12月12日帰国
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ● 派遣時期が通常授業期間中となるため、派遣期間中の授業や評価の取扱い等については参加学生自身が所属学科や指導教員から了承を得ること、ならびに、授業担当教員等に直接対応を交渉すること ● 海外旅行保険等の準備を各自で十分に備えること

② 欧州全般 企業インターンシッププログラム (約1年間)

正式名称	ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ日本人学生向け研修事業 http://www.eu-japan.eu/ja/events/VIE-outline
主催	日欧産業協力センター
問い合わせ	Tel. 03-6408-0281 E-mail. VinE@eu-japan.gr.jp
応募条件	<ul style="list-style-type: none"> ● 応募時点で、日本の大学において学部3年生・4年生、大学院生、または高等専門学校専攻科1年生・2年生であること。 ● 理工学系(理・工・農・IT・薬・建築など)の学生であること。 ● 日本国籍であること。 ● TOEIC 600点以上/TOEFL PBT503点以上/TOEFLCBT 177点以上/TOEFL iBT63点以上
概要	将来の日欧関係を担う若者育成のため日本の理工系学生を対象にした奨学金付きのプログラムです。日本の理工系学生を対象に1年間EU加盟国で研修を行うプログラムです。4ヶ月間の語学研修と8ヶ月間の企業研修(インターンシップ)から成っています。 <ul style="list-style-type: none"> ● 欧州セミナー(欧州の政治経済に関する講義など)2-3日間・・・2017年4月 ● 欧州での語学研修(企業研修実施国の言語)15週間・・・・・・2017年4月～7月 ● 在欧州企業でのインターンシップ 8ヶ月間・・・・・・2017年8月～2018年3月
費用等	<ul style="list-style-type: none"> ● 航空運賃や海外旅行保険代等の費用として日本出発前に70万円程度の奨学金を支給 ● 企業研修中は現地において6600ユーロ程度の奨学金を支給 ● 欧州セミナー受講料、語学研修中の授業料・ホームステイ代(又は寮費)等は同センター負担
派遣時期	2017年4月上旬～2018年3月下旬(1年間)
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ● 派遣時に学部4年生、もしくは修士1年生となる学生については、学籍および学費支払等に関する注意事項伝達のため、申請前に必ず理工センター教学支援課を訪ねること。 ● 海外旅行保険等の準備を各自で十分に備えること

以上